

## ～会長就任にあたって～

会長 黒田 仁志

コロナ感染症が猛威を振るい、いまだ完全に終息する兆しが見えずに、町内会の計画していたすべての行事を3年間中止になるなど、会員が交流していく行事はすべて中止となってしまいました。しかし、空白の3年間ではありましたが、総会議案書等による書面での評決により、前年度報告や新年度計画等、2年に一度の役員改選が成立したことは、役員並びに町内会の皆様方のご協力・ご支援の賜物と感謝しております。

遅ればせながらのご報告にはなりますが、前回の役員改選において、役員の方々の強いご推薦を受け、笹谷和彦前会長様から町内会長のバトンを引き継ぐことになりました。鳴川中央町内会のためにに全力でご尽力された錚錚たる歴代会長様の後を継ぐことは身の引き締まる思いであります。

諸先輩方のご苦勞・ご努力、町内会運営・町内会会員の交流等の歴史を刻んでこられた業績に敬意を表しますと共に、微力ながら受け継いだ歴史の継続・発展に努力する所存でございます。

さて、鳴川中央町内会は昭和49年に有志により設立総会が開催され、今日に至っております。若さ溢れる町内会でスタートしましたが、町内会を取り巻く環境は大きく変化して、経済不況や地球温暖化、さらには少子高齢化等々非常に厳しいものとなっております。また、現在は、コロナの終息の見通しが立たず、残念ながら会員が集う機会がほとんどなくなりました。

しかし、このような状況下ではありますが、政府のコロナ感染症対策をうけて徐々に世の中の諸々の活動が現状復帰の兆しを見せております。まさに、町内会活動も止めるわけにはいきません。本町内会が設立当時から掲げた活動 1会員相互の親睦や研修 2生活環境の美化や整備・保健衛生・健康生活 3会員の福利厚生の上昇と支援活動等 4犯罪のない安全で安心な明るい地域づくり を着実に実行していきたいと考えております。コロナ渦中の大変厳しい状況ではありますが、会員皆様とともに、この難局を乗り越えて、活動の企画推進を進めていく決意です。そのためにも、会員の皆様のおひとり、おひとりの絶大なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

安全で、楽しく、よりよい生活ができる鳴川中央町内会にしていきたいと思います。

## 町内会からのお知らせ・お願い

- ☆資源ゴミ回収益金は町内会の収入になっていきますので 紙類、瓶類、段ボール、空き缶 (ジュース類・缶詰・コーヒーの缶等のスチール・アルミ製の物)は毎月30日(2月は28日)の町内会の資源回収日に出すようにお願いします。
- ☆ゴミカレンダー 4. 5月分(裏面)を配布します。今後、ゴミカレンダーは6月～翌年5月分として配布しますのでご理解ください。
- ☆2月18日に企画委員会を開催し、総会議案の原案を作成しました。